

資格ブートキャンプ

ITパスポート マネジメント系 200問

問題編 + 巻末 解答・解説

問題編 + 巻末 解答・解説

このPDFは、添付されたITパスポート問題データを基に作成した学習用PDFです。問題はすべて4択形式です。

科目（分野）	問題数
マネジメント系	200問

使い方

1. まず問題編を解き、選択肢A～Dの中から解答を選んでください。
2. 解き終わったら、巻末の解答・解説編で正誤と考え方を確認してください。
3. 間違えた問題は、タグ・知識項目単位で復習してください。

公式過去問の転載ではなく、添付データに含まれるオリジナル練習問題をPDF化しています。

収録範囲

タグ	問題数
システム開発技術	45問
ソフトウェア開発管理技術	35問
プロジェクトマネジメント	45問
サービスマネジメント	45問
システム監査	30問

問題編

各問題について、A～Dから最も適切なものを1つ選んでください。

0001 マネジメント系 / システム開発技術 / テスト

Q1. プログラム内部の分岐や条件網羅に着目して行うテストとして最も適切なものはどれか。

- A. ブラックボックステスト
- B. ホワイトボックステスト
- C. 受入テスト
- D. 運用テスト

0002 マネジメント系 / システム開発技術 / 回帰テスト

Q2. 不具合を修正した後、修正箇所以外の既存機能が壊れていないか確認するテストはどれか。

- A. 単体テスト
- B. 回帰テスト
- C. 性能テスト
- D. 受入テスト

0003 マネジメント系 / システム開発技術 / ウォータフォールモデル

Q3. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

工程を順番に進め、前工程の成果物を基に次工程へ進む開発モデル

- A. アジャイル開発
- B. ウォータフォールモデル
- C. 内部設計
- D. 外部設計

0004 マネジメント系 / システム開発技術 / アジャイル開発

Q4. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

短い反復を通じて変化に対応しながら開発する手法

- A. スクラム
- B. アジャイル開発
- C. DevOps
- D. レビュー

0005 マネジメント系 / システム開発技術 / スクラム

Q5. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

スプリント、プロダクトバックログ、デイリースクラムなどを用いるアジャイル手法

- A. 保守
- B. ホワイトボックステスト
- C. スクラム
- D. レビュー

0006 マネジメント系 / システム開発技術 / 要件定義工程

Q6. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

利用者の要求を整理し、システムが満たす条件を定義する工程

- A. ホワイトボックステスト
- B. 要件定義工程
- C. ウォータフォールモデル
- D. 保守

0007 マネジメント系 / システム開発技術 / 外部設計

Q7. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

利用者から見える画面、帳票、入出力、操作などを設計する工程

- A. 外部設計
- B. スクラム
- C. ホワイトボックステスト
- D. 保守

0008 マネジメント系 / システム開発技術 / 内部設計

Q8. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

プログラム構造、データ構造、処理方式など内部仕様を設計する工程

- A. 内部設計
- B. 保守
- C. アジャイル開発
- D. 単体テスト

0009 マネジメント系 / システム開発技術 / 単体テスト

Q9. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

個々のプログラム部品が正しく動作するか確認するテスト

- A. アジャイル開発
- B. スクラム
- C. システムテスト
- D. 単体テスト

0010 マネジメント系 / システム開発技術 / 結合テスト

Q10. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

複数のプログラムやサブシステムを組み合わせて確認するテスト

- A. レビュー
- B. 結合テスト
- C. 保守
- D. DevOps

0011 マネジメント系 / システム開発技術 / システムテスト

Q11. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

システム全体が要件を満たすか確認するテスト

- A. DevOps
- B. 要件定義工程
- C. 外部設計
- D. システムテスト

0012 マネジメント系 / システム開発技術 / レビュー

Q12. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

成果物を人が確認し、欠陥を早期発見する活動

- A. 要件定義工程
- B. レビュー
- C. 結合テスト
- D. システムテスト

0013 マネジメント系 / システム開発技術 / ホワイトボックステスト

Q13. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

プログラム内部構造に基づいて行うテスト

- A. 要件定義工程
- B. 回帰テスト
- C. ホワイトボックステスト
- D. 保守

0014 マネジメント系 / システム開発技術 / ブラックボックステスト

Q14. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

内部構造を意識せず、入力と出力に着目するテスト

- A. 要件定義工程
- B. 回帰テスト
- C. アジャイル開発
- D. ブラックボックステスト

0015 マネジメント系 / システム開発技術 / 回帰テスト

Q15. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

修正後に既存機能へ悪影響がないか確認するテスト

- A. ホワイトボックステスト
- B. 回帰テスト
- C. 単体テスト
- D. システムテスト

0016 マネジメント系 / システム開発技術 / 保守

Q16. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

運用開始後に不具合修正、機能改善、環境変更対応を行うこと

- A. スクラム
- B. 外部設計
- C. 保守
- D. 内部設計

0017 マネジメント系 / システム開発技術 / DevOps

Q17. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

開発と運用が協力し、継続的に価値を提供する考え方

- A. レビュー
- B. ウォータフォールモデル
- C. DevOps
- D. ブラックボックステスト

0018 マネジメント系 / システム開発技術 / ウォータフォールモデル

Q18. 「ウォータフォールモデル」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 工程を順番に進め、前工程の成果物を基に次工程へ進む開発モデル
- B. スプリント、プロダクトバックログ、デイリースクラムなどを用いるアジャイル手法
- C. 短い反復を通じて変化に対応しながら開発する手法
- D. 運用開始後に不具合修正、機能改善、環境変更対応を行うこと

0019 マネジメント系 / システム開発技術 / アジャイル開発

Q19. 「アジャイル開発」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 個々のプログラム部品が正しく動作するか確認するテスト
- B. 短い反復を通じて変化に対応しながら開発する手法
- C. プログラム構造、データ構造、処理方式など内部仕様を設計する工程
- D. 利用者の要求を整理し、システムが満たす条件を定義する工程

0020 マネジメント系 / システム開発技術 / スクラム

Q20. 「スクラム」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 修正後に既存機能へ悪影響がないか確認するテスト
- B. プログラム構造、データ構造、処理方式など内部仕様を設計する工程
- C. プログラム内部構造に基づいて行うテスト
- D. スプリント、プロダクトバックログ、デイリースクラムなどを用いるアジャイル手法

0021 マネジメント系 / システム開発技術 / 要件定義工程

Q21. 「要件定義工程」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. システム全体が要件を満たすか確認するテスト
- B. 成果物を人が確認し、欠陥を早期発見する活動
- C. 利用者の要求を整理し、システムが満たす条件を定義する工程
- D. 工程を順番に進め、前工程の成果物を基に次工程へ進む開発モデル

0022 マネジメント系 / システム開発技術 / 外部設計

Q22. 「外部設計」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 運用開始後に不具合修正、機能改善、環境変更対応を行うこと
- B. 利用者の要求を整理し、システムが満たす条件を定義する工程
- C. 利用者から見える画面、帳票、入出力、操作などを設計する工程
- D. スプリント、プロダクトバックログ、デイリースクラムなどを用いるアジャイル手法

0023 マネジメント系 / システム開発技術 / 内部設計

Q23. 「内部設計」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. スプリント、プロダクトバックログ、デイリースクラムなどを用いるアジャイル手法
- B. プログラム構造、データ構造、処理方式など内部仕様を設計する工程
- C. 工程を順番に進め、前工程の成果物を基に次工程へ進む開発モデル
- D. 利用者から見える画面、帳票、入出力、操作などを設計する工程

0024 マネジメント系 / システム開発技術 / 単体テスト

Q24. 「単体テスト」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 短い反復を通じて変化に対応しながら開発する手法
- B. 成果物を人が確認し、欠陥を早期発見する活動
- C. プログラム内部構造に基づいて行うテスト
- D. 個々のプログラム部品が正しく動作するか確認するテスト

0025 マネジメント系 / システム開発技術 / 結合テスト

Q25. 「結合テスト」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 個々のプログラム部品が正しく動作するか確認するテスト
- B. 短い反復を通じて変化に対応しながら開発する手法
- C. 複数のプログラムやサブシステムを組み合わせで確認するテスト
- D. 修正後に既存機能へ悪影響がないか確認するテスト

0026 マネジメント系 / システム開発技術 / システムテスト

Q26. 「システムテスト」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 複数のプログラムやサブシステムを組み合わせで確認するテスト
- B. 個々のプログラム部品が正しく動作するか確認するテスト
- C. システム全体が要件を満たすか確認するテスト
- D. 成果物を人が確認し、欠陥を早期発見する活動

0027 マネジメント系 / システム開発技術 / レビュー

Q27. 「レビュー」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. プログラム構造、データ構造、処理方式など内部仕様を設計する工程
- B. 成果物を人が確認し、欠陥を早期発見する活動
- C. プログラム内部構造に基づいて行うテスト
- D. 利用者の要求を整理し、システムが満たす条件を定義する工程

0028 マネジメント系 / システム開発技術 / ホワイトボックステスト

Q28. 「ホワイトボックステスト」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 個々のプログラム部品が正しく動作するか確認するテスト
- B. 利用者の要求を整理し、システムが満たす条件を定義する工程
- C. システム全体が要件を満たすか確認するテスト
- D. プログラム内部構造に基づいて行うテスト

0029 マネジメント系 / システム開発技術 / ブラックボックステスト

Q29. 「ブラックボックステスト」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 工程を順番に進め、前工程の成果物を基に次工程へ進む開発モデル
- B. 運用開始後に不具合修正、機能改善、環境変更対応を行うこと
- C. プログラム構造、データ構造、処理方式など内部仕様を設計する工程
- D. 内部構造を意識せず、入力と出力に着目するテスト

0030 マネジメント系 / システム開発技術 / 回帰テスト

Q30. 「回帰テスト」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 修正後に既存機能へ悪影響がないか確認するテスト
- B. 複数のプログラムやサブシステムを組み合わせで確認するテスト
- C. 開発と運用が協力し、継続的に価値を提供する考え方
- D. 工程を順番に進め、前工程の成果物を基に次工程へ進む開発モデル

0031 マネジメント系 / システム開発技術 / 保守

Q31. 「保守」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. スプリント、プロダクトバックログ、デイリースクラムなどを用いるアジャイル手法
- B. 複数のプログラムやサブシステムを組み合わせで確認するテスト
- C. 運用開始後に不具合修正、機能改善、環境変更対応を行うこと
- D. プログラム内部構造に基づいて行うテスト

0032 マネジメント系 / システム開発技術 / DevOps

Q32. 「DevOps」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 工程を順番に進め、前工程の成果物を基に次工程へ進む開発モデル
- B. 成果物を人が確認し、欠陥を早期発見する活動
- C. 開発と運用が協力し、継続的に価値を提供する考え方
- D. 内部構造を意識せず、入力と出力に着目するテスト

0033 マネジメント系 / システム開発技術 / ウォータフォールモデル

Q33. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

要件が安定している大規模開発で工程を明確に管理したい

- A. ウォータフォールモデル
- B. システムテスト
- C. 保守
- D. 要件定義工程

0034 マネジメント系 / システム開発技術 / アジャイル開発

Q34. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

利用者の反応を見ながら機能を少しずつ改善したい

- A. スクラム
- B. アジャイル開発
- C. 結合テスト
- D. 回帰テスト

0035 マネジメント系 / システム開発技術 / スクラム

Q35. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

短期間の反復でチームが自律的に開発を進めたい

- A. システムテスト
- B. ウォータフォールモデル
- C. スクラム
- D. DevOps

0036 マネジメント系 / システム開発技術 / 要件定義工程

Q36. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

開発前に業務に必要な機能と制約を明らかにしたい

- A. 外部設計
- B. 要件定義工程
- C. 内部設計
- D. DevOps

0037 マネジメント系 / システム開発技術 / 外部設計

Q37. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

画面レイアウトや帳票項目を決めたい

- A. ブラックボックステスト
- B. 結合テスト
- C. 外部設計
- D. アジャイル開発

0038 マネジメント系 / システム開発技術 / 内部設計

Q38. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

利用者から見えない処理やモジュール構成を決めたい

- A. スクラム
- B. 保守
- C. アジャイル開発
- D. 内部設計

0039 マネジメント系 / システム開発技術 / 単体テスト

Q39. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

一つの関数やモジュールだけを確認したい

- A. 外部設計
- B. 単体テスト
- C. 回帰テスト
- D. システムテスト

0040 マネジメント系 / システム開発技術 / 結合テスト

Q40. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

画面からデータベース登録までの連携を確認したい

- A. スクラム
- B. 結合テスト
- C. 要件定義工程
- D. ブラックボックステスト

0041 マネジメント系 / システム開発技術 / システムテスト

Q41. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

性能、機能、異常時処理を含め全体を確認したい

- A. システムテスト
- B. 要件定義工程
- C. スクラム
- D. 結合テスト

0042 マネジメント系 / システム開発技術 / レビュー

Q42. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

設計書やソースコードを関係者で確認したい

- A. レビュー
- B. 回帰テスト
- C. ウォータフォールモデル
- D. システムテスト

0043 マネジメント系 / システム開発技術 / ホワイトボックステスト

Q43. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

分岐やループなどコードの通過経路を確認したい

- A. 内部設計
- B. システムテスト
- C. ホワイトボックステスト
- D. レビュー

0044 マネジメント系 / システム開発技術 / ブラックボックステスト

Q44. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

仕様どおりの結果が返るか利用者目線で確認したい

- A. ホワイトボックステスト
- B. レビュー
- C. アジャイル開発
- D. ブラックボックステスト

0045 マネジメント系 / システム開発技術 / 回帰テスト

Q45. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

バグ修正後に他の機能が壊れていないか確認したい

- A. 回帰テスト
- B. 単体テスト
- C. システムテスト
- D. ブラックボックステスト

0046 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / 構成管理

Q46. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

ソフトウェアの版、変更履歴、構成要素を管理すること

- A. 構成管理
- B. チケット管理
- C. コードレビュー
- D. リファクタリング

0047 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / バージョン管理

Q47. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

ファイルの変更履歴や差分を記録し、過去状態へ戻せるようにすること

- A. コードレビュー
- B. バージョン管理
- C. 構成管理
- D. リファクタリング

0048 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / CI

Q48. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

ソースコード変更を頻繁に統合し、自動ビルドや自動テストを行うこと

- A. リファクタリング
- B. ソフトウェアメトリクス
- C. リポジトリ
- D. CI

0049 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / CD

Q49. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

ビルドやテスト後にリリース可能な状態へ継続的に届ける仕組み

- A. ブランチ
- B. ソフトウェアメトリクス
- C. CI
- D. CD

0050 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / リポジトリ

Q50. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

ソースコードや成果物を保管・管理する場所

- A. リファクタリング
- B. リポジトリ
- C. CD
- D. ペアプログラミング

0051 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / ブランチ

Q51. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

開発の流れを分け、並行して変更を進める仕組み

- A. リポジトリ
- B. リファクタリング
- C. ブランチ
- D. コードレビュー

0052 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / マージ

Q52. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

分岐していた変更を統合すること

- A. バージョン管理
- B. CD
- C. マージ
- D. リファクタリング

0053 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / チケット管理

Q53. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

課題、バグ、作業内容、担当者、進捗を管理すること

- A. CI
- B. バージョン管理
- C. チケット管理
- D. 構成管理

0054 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / ソフトウェアメトリクス

Q54. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

品質や規模、進捗を数値で測る指標

- A. 構成管理
- B. ブランチ
- C. CD
- D. ソフトウェアメトリクス

0055 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / リファクタリング

Q55. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

外部仕様を変えずに内部構造を改善すること

- A. CD
- B. リポジトリ
- C. マージ
- D. リファクタリング

0056 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / ペアプログラミング

Q56. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

2人が1台のコンピュータで役割分担して開発する手法

- A. リポジトリ
- B. コードレビュー
- C. バージョン管理
- D. ペアプログラミング

0057 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / コードレビュー

Q57. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

ソースコードを他者が確認し、欠陥や改善点を見つける活動

- A. CD
- B. コードレビュー
- C. CI
- D. チケット管理

0058 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / 構成管理

Q58. 「構成管理」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 外部仕様を変えずに内部構造を改善すること
- B. 分岐していた変更を統合すること
- C. 開発の流れを分け、並行して変更を進める仕組み
- D. ソフトウェアの版、変更履歴、構成要素を管理すること

0059 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / バージョン管理

Q59. 「バージョン管理」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 2人が1台のコンピュータで役割分担して開発する手法
- B. ソースコードや成果物を保管・管理する場所
- C. ソフトウェアの版、変更履歴、構成要素を管理すること
- D. ファイルの変更履歴や差分を記録し、過去状態へ戻せるようにすること

0060 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / CI

Q60. 「CI」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. ファイルの変更履歴や差分を記録し、過去状態へ戻せるようにすること
- B. ソースコード変更を頻繁に統合し、自動ビルドや自動テストを行うこと
- C. 2人が1台のコンピュータで役割分担して開発する手法
- D. 課題、バグ、作業内容、担当者、進捗を管理すること

0061 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / CD

Q61. 「CD」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. ビルドやテスト後にリリース可能な状態へ継続的に届ける仕組み
- B. 分岐していた変更を統合すること
- C. 外部仕様を変えずに内部構造を改善すること
- D. ファイルの変更履歴や差分を記録し、過去状態へ戻せるようにすること

0062 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / リポジトリ

Q62. 「リポジトリ」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 開発の流れを分け、並行して変更を進める仕組み
- B. 2人が1台のコンピュータで役割分担して開発する手法
- C. ソースコード変更を頻繁に統合し、自動ビルドや自動テストを行うこと
- D. ソースコードや成果物を保管・管理する場所

0063 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / ブランチ

Q63. 「ブランチ」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 開発の流れを分け、並行して変更を進める仕組み
- B. ビルドやテスト後にリリース可能な状態へ継続的に届ける仕組み
- C. ソースコードを他者が確認し、欠陥や改善点を見つける活動
- D. 分岐していた変更を統合すること

0064 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / マージ

Q64. 「マージ」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 分岐していた変更を統合すること
- B. 開発の流れを分け、並行して変更を進める仕組み
- C. ソースコードや成果物を保管・管理する場所
- D. 課題、バグ、作業内容、担当者、進捗を管理すること

0065 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / チケット管理

Q65. 「チケット管理」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. ソースコード変更を頻繁に統合し、自動ビルドや自動テストを行うこと
- B. ファイルの変更履歴や差分を記録し、過去状態へ戻せるようにすること
- C. ソフトウェアの版、変更履歴、構成要素を管理すること
- D. 課題、バグ、作業内容、担当者、進捗を管理すること

0066 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / ソフトウェアメトリクス

Q66. 「ソフトウェアメトリクス」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. ソースコードを他者が確認し、欠陥や改善点を見つける活動
- B. ファイルの変更履歴や差分を記録し、過去状態へ戻せるようにすること
- C. 品質や規模、進捗を数値で測る指標
- D. 外部仕様を変えずに内部構造を改善すること

0067 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / リファクタリング

Q67. 「リファクタリング」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. ソースコード変更を頻繁に統合し、自動ビルドや自動テストを行うこと
- B. 分岐していた変更を統合すること
- C. 外部仕様を変えずに内部構造を改善すること
- D. ソフトウェアの版、変更履歴、構成要素を管理すること

0068 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / ペアプログラミング

Q68. 「ペアプログラミング」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 開発の流れを分け、並行して変更を進める仕組み
- B. ソースコードや成果物を保管・管理する場所
- C. 2人が1台のコンピュータで役割分担して開発する手法
- D. ソースコード変更を頻繁に統合し、自動ビルドや自動テストを行うこと

0069 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / コードレビュー

Q69. 「コードレビュー」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. ビルドやテスト後にリリース可能な状態へ継続的に届ける仕組み
- B. ソースコードを他者が確認し、欠陥や改善点を見つける活動
- C. ソースコードや成果物を保管・管理する場所
- D. ソースコード変更を頻繁に統合し、自動ビルドや自動テストを行うこと

0070 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / 構成管理

Q70. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

どのソースコードが本番で使われているか追跡したい

- A. 構成管理
- B. CI
- C. ブランチ
- D. バージョン管理

0071 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / バージョン管理

Q71. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

複数人でソースコードの変更履歴を管理したい

- A. バージョン管理
- B. コードレビュー
- C. リファクタリング
- D. CI

0072 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / CI

Q72. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

コミットのたびにテストを自動実行したい

- A. ペアプログラミング
- B. マージ
- C. 構成管理
- D. CI

0073 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / CD

Q73. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

変更を本番環境へ素早く安全に反映したい

- A. ペアプログラミング
- B. CI
- C. CD
- D. リポジトリ

0074 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / リポジトリ

Q74. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

プログラムや設定ファイルを一元管理したい

- A. バージョン管理
- B. CI
- C. リポジトリ
- D. リファクタリング

0075 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / ブランチ

Q75. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

新機能開発を本番修正と分けて進めたい

- A. CI
- B. CD
- C. バージョン管理
- D. ブランチ

0076 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / マージ

Q76. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

機能開発用の変更をメインのコードに取り込みたい

- A. マージ
- B. CI
- C. 構成管理
- D. リポジトリ

0077 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / チケット管理

Q77. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

不具合対応や機能追加の状態を一覧で確認したい

- A. ブランチ
- B. CD
- C. マージ
- D. チケット管理

0078 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / ソフトウェアメトリクス

Q78. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

欠陥密度やコード行数で品質を評価したい

- A. CI
- B. チケット管理
- C. マージ
- D. ソフトウェアメトリクス

0079 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / リファクタリング

Q79. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

動作は同じままコードを読みやすく保守しやすくしたい

- A. 構成管理
- B. リファクタリング
- C. ブランチ
- D. CD

0080 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / ペアプログラミング

Q80. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

コード品質向上と知識共有を同時に行いたい

- A. CD
- B. ペアプログラミング
- C. リポジトリ
- D. ブランチ

0081 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / クリティカルパス

Q81. A作業3日後にB作業4日、A作業3日後にC作業2日を行い、BとCの両方完了後にD作業1日を行う。全体期間として最も適切なものはどれか。

- A. 4日
- B. 6日
- C. 8日
- D. 10日

0082 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / EVM

Q82. 計画価値、出来高、実コストを用いて進捗とコストを統合的に管理する手法はどれか。

- A. EVM
- B. BSC
- C. CRM
- D. RFP

0083 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / WBS

Q83. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

プロジェクト作業を階層的に分解した構成図

- A. マイルストーン
- B. WBS
- C. 品質管理
- D. クリティカルパス

0084 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / ガントチャート

Q84. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

作業項目と期間を横棒で表す進捗管理図

- A. ガントチャート
- B. コミュニケーション管理
- C. コスト管理
- D. WBS

0085 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / クリティカルパス

Q85. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

プロジェクト全体期間を決める最長経路

- A. クリティカルパス
- B. マイルストーン
- C. 変更管理
- D. リスク管理

0086 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / マイルストーン

Q86. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

プロジェクト上の重要な節目や到達点

- A. ステークホルダ管理
- B. ベースライン
- C. リスク管理
- D. マイルストーン

0087 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / スコープ管理

Q87. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

プロジェクトで実施する範囲と実施しない範囲を管理すること

- A. WBS
- B. EVM
- C. ベースライン
- D. スコープ管理

0088 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / リスク管理

Q88. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

将来発生し得る不確実な事象を識別・評価・対応すること

- A. クラッシング
- B. スコープ管理
- C. リスク管理
- D. ステークホルダ管理

0089 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / 品質管理

Q89. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

成果物が求められる品質を満たすよう計画・管理すること

- A. スコープ管理
- B. リスク管理
- C. マイルストーン
- D. 品質管理

0090 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / コスト管理

Q90. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

予算の見積り、配分、実績管理を行うこと

- A. クラッシング
- B. 品質管理
- C. コスト管理
- D. ファストトラッキング

0091 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / コミュニケーション管理

Q91. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

関係者への情報共有方法や頻度を管理すること

- A. 品質管理
- B. クラッシング
- C. コミュニケーション管理
- D. EVM

0092 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / ステークホルダ管理

Q92. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

関係者の期待や影響を把握し、適切に関与を促すこと

- A. クリティカルパス
- B. ステークホルダ管理
- C. スコープ管理
- D. ベースライン

0093 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / ベースライン

Q93. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

承認された計画値で、実績比較の基準となるもの

- A. クラッシング
- B. ガントチャート
- C. ベースライン
- D. 変更管理

0094 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / EVM

Q94. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

出来高、実コスト、計画値を用いて進捗とコストを統合管理する手法

- A. クリティカルパス
- B. コミュニケーション管理
- C. EVM
- D. コスト管理

0095 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / ファストトラッキング

Q95. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

本来順番に行う作業を並行して進め、期間短縮を図る方法

- A. ベースライン
- B. ファストトラッキング
- C. リスク管理
- D. マイルストーン

0096 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / クラッシング

Q96. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

追加資源を投入してプロジェクト期間を短縮する方法

- A. スコープ管理
- B. 変更管理
- C. コミュニケーション管理
- D. クラッシング

0097 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / 変更管理

Q97. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

要求や仕様変更を評価し、承認後に反映する管理活動

- A. スコープ管理
- B. ファストトラッキング
- C. WBS
- D. 変更管理

0098 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / WBS

Q98. 「WBS」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. プロジェクトで実施する範囲と実施しない範囲を管理すること
- B. 本来順番に行う作業を並行して進め、期間短縮を図る方法
- C. プロジェクト作業を階層的に分解した構成図
- D. 出来高、実コスト、計画値を用いて進捗とコストを統合管理する手法

0099 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / ガントチャート

Q99. 「ガントチャート」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 作業項目と期間を横棒で表す進捗管理図
- B. 本来順番に行う作業を並行して進め、期間短縮を図る方法
- C. プロジェクト作業を階層的に分解した構成図
- D. 予算の見積り、配分、実績管理を行うこと

0100 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / クリティカルパス

Q100. 「クリティカルパス」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. プロジェクト上の重要な節目や到達点
- B. 作業項目と期間を横棒で表す進捗管理図
- C. プロジェクト全体期間を決める最長経路
- D. 本来順番に行う作業を並行して進め、期間短縮を図る方法

0101 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / マイルストーン

Q101. 「マイルストーン」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 本来順番に行う作業を並行して進め、期間短縮を図る方法
- B. プロジェクト上の重要な節目や到達点
- C. プロジェクトで実施する範囲と実施しない範囲を管理すること
- D. 作業項目と期間を横棒で表す進捗管理図

0102 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / スコープ管理

Q102. 「スコープ管理」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. プロジェクト上の重要な節目や到達点
- B. プロジェクトで実施する範囲と実施しない範囲を管理すること
- C. プロジェクト作業を階層的に分解した構成図
- D. 要求や仕様変更を評価し、承認後に反映する管理活動

0103 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / リスク管理

Q103. 「リスク管理」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 将来発生し得る不確実な事象を識別・評価・対応すること
- B. 関係者への情報共有方法や頻度を管理すること
- C. 本来順番に行う作業を並行して進め、期間短縮を図る方法
- D. 作業項目と期間を横棒で表す進捗管理図

0104 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / 品質管理

Q104. 「品質管理」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 出来高、実コスト、計画値を用いて進捗とコストを統合管理する手法
- B. 成果物が求められる品質を満たすよう計画・管理すること
- C. 予算の見積り、配分、実績管理を行うこと
- D. 作業項目と期間を横棒で表す進捗管理図

0105 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / コスト管理

Q105. 「コスト管理」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 予算の見積り、配分、実績管理を行うこと
- B. 作業項目と期間を横棒で表す進捗管理図
- C. 出来高、実コスト、計画値を用いて進捗とコストを統合管理する手法
- D. 承認された計画値で、実績比較の基準となるもの

0106 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / コミュニケーション管理

Q106. 「コミュニケーション管理」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 要求や仕様変更を評価し、承認後に反映する管理活動
- B. 将来発生し得る不確実な事象を識別・評価・対応すること
- C. プロジェクト作業を階層的に分解した構成図
- D. 関係者への情報共有方法や頻度を管理すること

0107 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / ステークホルダ管理

Q107. 「ステークホルダ管理」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 関係者への情報共有方法や頻度を管理すること
- B. 将来発生し得る不確実な事象を識別・評価・対応すること
- C. プロジェクト全体期間を決める最長経路
- D. 関係者の期待や影響を把握し、適切に関与を促すこと

0108 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / ベースライン

Q108. 「ベースライン」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 予算の見積り、配分、実績管理を行うこと
- B. 関係者への情報共有方法や頻度を管理すること
- C. 出来高、実コスト、計画値を用いて進捗とコストを統合管理する手法
- D. 承認された計画値で、実績比較の基準となるもの

0109 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / EVM

Q109. 「EVM」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. プロジェクト作業を階層的に分解した構成図
- B. 出来高、実コスト、計画値を用いて進捗とコストを統合管理する手法
- C. 本来順番に行う作業を並行して進め、期間短縮を図る方法
- D. 追加資源を投入してプロジェクト期間を短縮する方法

0110 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / ファストトラッキング

Q110. 「ファストトラッキング」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 出来高、実コスト、計画値を用いて進捗とコストを統合管理する手法
- B. プロジェクト作業を階層的に分解した構成図
- C. 関係者への情報共有方法や頻度を管理すること
- D. 本来順番に行う作業を並行して進め、期間短縮を図る方法

0111 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / クラッシング

Q111. 「クラッシング」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 追加資源を投入してプロジェクト期間を短縮する方法
- B. 承認された計画値で、実績比較の基準となるもの
- C. プロジェクト上の重要な節目や到達点
- D. 関係者の期待や影響を把握し、適切に関与を促すこと

0112 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / 変更管理

Q112. 「変更管理」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 関係者への情報共有方法や頻度を管理すること
- B. 予算の見積り、配分、実績管理を行うこと
- C. 要求や仕様変更を評価し、承認後に反映する管理活動
- D. プロジェクト上の重要な節目や到達点

0113 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / WBS

Q113. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

大きな作業を管理可能な単位に分解したい

- A. コスト管理
- B. WBS
- C. ステークホルダ管理
- D. コミュニケーション管理

0114 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / ガントチャート

Q114. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

各作業の開始日・終了日・進捗を視覚的に管理したい

- A. EVM
- B. ガントチャート
- C. ファストトラッキング
- D. クラッシング

0115 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / クリティカルパス

Q115. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

遅れると納期全体に影響する作業の連なりを把握したい

- A. EVM
- B. マイルストーン
- C. クリティカルパス
- D. WBS

0116 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / マイルストーン

Q116. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

要件確定やリリース判定など重要日程を設定したい

- A. クラッシング
- B. クリティカルパス
- C. コスト管理
- D. マイルストーン

0117 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / スコープ管理

Q117. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

途中で作業範囲が際限なく広がるのを防ぎたい

- A. 品質管理
- B. ステークホルダ管理
- C. スコープ管理
- D. コミュニケーション管理

0118 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / リスク管理

Q118. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

納期遅延や要員不足に備えたい

- A. クラッシング
- B. リスク管理
- C. コミュニケーション管理
- D. EVM

0119 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / 品質管理

Q119. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

レビューやテスト基準を設けて欠陥を減らしたい

- A. ベースライン
- B. リスク管理
- C. マイルストーン
- D. 品質管理

0120 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / コスト管理

Q120. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

開発費が予算を超えないよう監視したい

- A. ガントチャート
- B. ファストトラッキング
- C. 品質管理
- D. コスト管理

0121 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / コミュニケーション管理

Q121. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

進捗報告会や議事録で認識齟齬を減らしたい

- A. クラッシング
- B. WBS
- C. コミュニケーション管理
- D. マイルストーン

0122 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / ステークホルダ管理

Q122. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

利用部門、経営層、委託先との調整を行いたい

- A. ファストトラッキング
- B. ステークホルダ管理
- C. マイルストーン
- D. 変更管理

0123 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / ベースライン

Q123. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

当初計画と現在の進捗差を把握したい

- A. コミュニケーション管理
- B. スコープ管理
- C. 変更管理
- D. ベースライン

0124 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / EVM

Q124. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

予算消化と作業進捗を同時に評価したい

- A. ファストトラッキング
- B. 品質管理
- C. ガントチャート
- D. EVM

0125 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / ファストトラッキング

Q125. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

設計完了前に一部開発を始めて納期短縮したい

- A. ファストトラッキング
- B. WBS
- C. クリティカルパス
- D. ガントチャート

0126 マネジメント系 / サービスマネジメント / 稼働率

Q126. 1か月720時間のうち、停止時間が7.2時間であった。稼働率として最も適切なものはどれか。

- A. 90%
- B. 95%
- C. 99%
- D. 99.9%

0127 マネジメント系 / サービスマネジメント / インシデント管理

Q127. 利用者が業務システムにログインできない。まず通常利用できる状態へ早く戻すことを目的とする管理プロセスはどれか。

- A. 問題管理
- B. インシデント管理
- C. 構成管理
- D. 容量管理

0128 マネジメント系 / サービスマネジメント / ITIL

Q128. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

ITサービスマネジメントのベストプラクティスをまとめたフレームワーク

- A. ジョブ管理
- B. ITIL
- C. 稼働率
- D. エスカレーション

0129 マネジメント系 / サービスマネジメント / インシデント管理

Q129. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

サービスの中断や品質低下を早期に復旧させる管理プロセス

- A. リリース管理
- B. インシデント管理
- C. ITサービス継続性管理
- D. バックアップ

0130 マネジメント系 / サービスマネジメント / 問題管理

Q130. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

インシデントの根本原因を追究し、再発防止を図る管理プロセス

- A. 問題管理
- B. ITIL
- C. インシデント管理
- D. サービスデスク

0131 マネジメント系 / サービスマネジメント / 変更管理

Q131. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

ITサービスへの変更を評価・承認・統制するプロセス

- A. 問題管理
- B. 稼働率
- C. 変更管理
- D. 可用性管理

0132 マネジメント系 / サービスマネジメント / リリース管理

Q132. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

変更されたサービスやシステムを本番環境へ展開する管理活動

- A. 可用性管理
- B. 変更管理
- C. キャパシティ管理
- D. リリース管理

0133 マネジメント系 / サービスマネジメント / 構成管理データベース

Q133. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

IT資産や構成要素、関係を管理するデータベース

- A. 構成管理データベース
- B. サービスデスク
- C. エスカレーション
- D. 可用性管理

0134 マネジメント系 / サービスマネジメント / サービスデスク

Q134. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

利用者からの問い合わせや障害連絡の窓口

- A. 可用性管理
- B. サービスデスク
- C. 稼働率
- D. ITサービス継続性管理

0135 マネジメント系 / サービスマネジメント / SLA管理

Q135. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

合意したサービスレベルを満たすよう監視・改善する活動

- A. サービスデスク
- B. バックアップ
- C. SLA管理
- D. ITIL

0136 マネジメント系 / サービスマネジメント / 可用性管理

Q136. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

必要なときにサービスを利用できる状態を確保する管理

- A. 可用性管理
- B. ジョブ管理
- C. サービスデスク
- D. ITIL

0137 マネジメント系 / サービスマネジメント / キャパシティ管理

Q137. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

現在と将来の需要に対して必要な性能や容量を管理すること

- A. リリース管理
- B. サービスデスク
- C. キャパシティ管理
- D. 稼働率

0138 マネジメント系 / サービスマネジメント / ITサービス継続性管理

Q138. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

災害や重大障害時にも重要サービスを継続・復旧する管理

- A. エスカレーション
- B. インシデント管理
- C. SLA管理
- D. ITサービス継続性管理

0139 マネジメント系 / サービスマネジメント / バックアップ

Q139. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

障害や誤操作に備えてデータの複製を保存すること

- A. インシデント管理
- B. バックアップ
- C. 構成管理データベース
- D. サービスデスク

0140 マネジメント系 / サービスマネジメント / ジョブ管理

Q140. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

定期処理やバッチ処理の実行順序・結果を管理すること

- A. ジョブ管理
- B. ITサービス継続性管理
- C. SLA管理
- D. バックアップ

0141 マネジメント系 / サービスマネジメント / 稼働率

Q141. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

一定期間のうちサービスが正常に利用できた時間の割合

- A. ITIL
- B. 変更管理
- C. 稼働率
- D. 可用性管理

0142 マネジメント系 / サービスマネジメント / エスカレーション

Q142. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

一次対応で解決できない問題を上位担当や専門部署へ引き継ぐこと

- A. 可用性管理
- B. 構成管理データベース
- C. エスカレーション
- D. バックアップ

0143 マネジメント系 / サービスマネジメント / ITIL

Q143. 「ITIL」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 一定期間のうちサービスが正常に利用できた時間の割合
- B. IT資産や構成要素、関係を管理するデータベース
- C. ITサービスマネジメントのベストプラクティスをまとめたフレームワーク
- D. 合意したサービスレベルを満たすよう監視・改善する活動

0144 マネジメント系 / サービスマネジメント / インシデント管理

Q144. 「インシデント管理」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. サービスの中断や品質低下を早期に復旧させる管理プロセス
- B. IT資産や構成要素、関係を管理するデータベース
- C. 一次対応で解決できない問題を上位担当や専門部署へ引き継ぐこと
- D. ITサービスマネジメントのベストプラクティスをまとめたフレームワーク

0145 マネジメント系 / サービスマネジメント / 問題管理

Q145. 「問題管理」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 障害や誤操作に備えてデータの複製を保存すること
- B. 合意したサービスレベルを満たすよう監視・改善する活動
- C. インシデントの根本原因を追究し、再発防止を図る管理プロセス
- D. 必要なときにサービスを利用できる状態を確保する管理

0146 マネジメント系 / サービスマネジメント / 変更管理

Q146. 「変更管理」の説明として最も適切なものはどれか。

(確認観点：変更管理・21)

- A. ITサービスへの変更を評価・承認・統制するプロセス
- B. 変更されたサービスやシステムを本番環境へ展開する管理活動
- C. 利用者からの問い合わせや障害連絡の窓口
- D. 定期処理やバッチ処理の実行順序・結果を管理すること

0147 マネジメント系 / サービスマネジメント / リリース管理

Q147. 「リリース管理」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 変更されたサービスやシステムを本番環境へ展開する管理活動
- B. 災害や重大障害時にも重要サービスを継続・復旧する管理
- C. インシデントの根本原因を追究し、再発防止を図る管理プロセス
- D. ITサービスへの変更を評価・承認・統制するプロセス

0148 マネジメント系 / サービスマネジメント / 構成管理データベース

Q148. 「構成管理データベース」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. IT資産や構成要素、関係を管理するデータベース
- B. 障害や誤操作に備えてデータの複製を保存すること
- C. ITサービスマネジメントのベストプラクティスをまとめたフレームワーク
- D. 定期処理やバッチ処理の実行順序・結果を管理すること

0149 マネジメント系 / サービスマネジメント / サービスデスク

Q149. 「サービスデスク」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 定期処理やバッチ処理の実行順序・結果を管理すること
- B. 利用者からの問い合わせや障害連絡の窓口
- C. インシデントの根本原因を追究し、再発防止を図る管理プロセス
- D. ITサービスマネジメントのベストプラクティスをまとめたフレームワーク

0150 マネジメント系 / サービスマネジメント / SLA管理

Q150. 「SLA管理」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. ITサービスマネジメントのベストプラクティスをまとめたフレームワーク
- B. 合意したサービスレベルを満たすよう監視・改善する活動
- C. 障害や誤操作に備えてデータの複製を保存すること
- D. 一定期間のうちサービスが正常に利用できた時間の割合

0151 マネジメント系 / サービスマネジメント / 可用性管理

Q151. 「可用性管理」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 必要なときにサービスを利用できる状態を確保する管理
- B. IT資産や構成要素、関係を管理するデータベース
- C. サービスの中断や品質低下を早期に復旧させる管理プロセス
- D. 災害や重大障害時にも重要サービスを継続・復旧する管理

0152 マネジメント系 / サービスマネジメント / キャパシティ管理

Q152. 「キャパシティ管理」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 現在と将来の需要に対して必要な性能や容量を管理すること
- B. 一定期間のうちサービスが正常に利用できた時間の割合
- C. ITサービスへの変更を評価・承認・統制するプロセス
- D. 障害や誤操作に備えてデータの複製を保存すること

0153 マネジメント系 / サービスマネジメント / ITサービス継続性管理

Q153. 「ITサービス継続性管理」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 災害や重大障害時にも重要サービスを継続・復旧する管理
- B. 必要なときにサービスを利用できる状態を確保する管理
- C. 現在と将来の需要に対して必要な性能や容量を管理すること
- D. 合意したサービスレベルを満たすよう監視・改善する活動

0154 マネジメント系 / サービスマネジメント / バックアップ

Q154. 「バックアップ」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. サービスの中断や品質低下を早期に復旧させる管理プロセス
- B. 利用者からの問い合わせや障害連絡の窓口
- C. 現在と将来の需要に対して必要な性能や容量を管理すること
- D. 障害や誤操作に備えてデータの複製を保存すること

0155 マネジメント系 / サービスマネジメント / ジョブ管理

Q155. 「ジョブ管理」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 利用者からの問い合わせや障害連絡の窓口
- B. 定期処理やバッチ処理の実行順序・結果を管理すること
- C. 障害や誤操作に備えてデータの複製を保存すること
- D. ITサービスへの変更を評価・承認・統制するプロセス

0156 マネジメント系 / サービスマネジメント / 稼働率

Q156. 「稼働率」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 一次対応で解決できない問題を上位担当や専門部署へ引き継ぐこと
- B. 一定期間のうちサービスが正常に利用できた時間の割合
- C. 災害や重大障害時にも重要サービスを継続・復旧する管理
- D. インシデントの根本原因を追究し、再発防止を図る管理プロセス

0157 マネジメント系 / サービスマネジメント / エスカレーション

Q157. 「エスカレーション」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 合意したサービスレベルを満たすよう監視・改善する活動
- B. 一次対応で解決できない問題を上位担当や専門部署へ引き継ぐこと
- C. 一定期間のうちサービスが正常に利用できた時間の割合
- D. IT資産や構成要素、関係を管理するデータベース

0158 マネジメント系 / サービスマネジメント / ITIL

Q158. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

ITサービス運用を標準的な考え方で改善したい

- A. ITIL
- B. SLA管理
- C. 問題管理
- D. 可用性管理

0159 マネジメント系 / サービスマネジメント / インシデント管理

Q159. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

障害発生時に通常サービスへ早く戻したい

- A. 構成管理データベース
- B. 稼働率
- C. インシデント管理
- D. 問題管理

0160 マネジメント系 / サービスマネジメント / 問題管理

Q160. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

同じ障害が繰り返される原因を取り除きたい

- A. SLA管理
- B. インシデント管理
- C. 問題管理
- D. 変更管理

0161 マネジメント系 / サービスマネジメント / 変更管理

Q161. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

本番環境の変更による障害リスクを抑えたい

- A. ジョブ管理
- B. 問題管理
- C. SLA管理
- D. 変更管理

0162 マネジメント系 / サービスマネジメント / リリース管理

Q162. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

新バージョンを計画的に利用者へ提供したい

- A. バックアップ
- B. SLA管理
- C. 問題管理
- D. リリース管理

0163 マネジメント系 / サービスマネジメント / 構成管理データベース

Q163. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

サーバ、アプリ、ネットワーク機器の関係を把握したい

- A. インシデント管理
- B. 可用性管理
- C. 構成管理データベース
- D. エスカレーション

0164 マネジメント系 / サービスマネジメント / サービスデスク

Q164. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

利用者の問い合わせを一元的に受け付けたい

- A. 可用性管理
- B. ITIL
- C. 変更管理
- D. サービスデスク

0165 マネジメント系 / サービスマネジメント / SLA管理

Q165. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

稼働率や応答時間を継続的に管理したい

- A. SLA管理
- B. サービスデスク
- C. 変更管理
- D. 問題管理

0166 マネジメント系 / サービスマネジメント / 可用性管理

Q166. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

停止時間を減らし業務継続性を高めたい

- A. 可用性管理
- B. インシデント管理
- C. 変更管理
- D. ITサービス継続性管理

0167 マネジメント系 / サービスマネジメント / キャパシティ管理

Q167. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

アクセス増加に備えてサーバ能力を計画したい

- A. サービスデスク
- B. キャパシティ管理
- C. SLA管理
- D. 稼働率

0168 マネジメント系 / サービスマネジメント / ITサービス継続性管理

Q168. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

大規模障害後も重要業務を復旧できるよう備えたい

- A. ITサービス継続性管理
- B. ジョブ管理
- C. 構成管理データベース
- D. サービスデスク

0169 マネジメント系 / サービスマネジメント / バックアップ

Q169. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

データ消失時に過去の状態へ戻せるようにしたい

- A. ジョブ管理
- B. キャパシティ管理
- C. バックアップ
- D. インシデント管理

0170 マネジメント系 / サービスマネジメント / ジョブ管理

Q170. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

夜間処理の成功・失敗を監視したい

- A. SLA管理
- B. ジョブ管理
- C. 問題管理
- D. バックアップ

0171 マネジメント系 / システム監査 / 職務分掌

Q171. 経費申請者と承認者を別の担当にする主な目的として最も適切なものはどれか。

- A. 処理速度を必ず上げるため
- B. 不正や誤りを牽制するため
- C. 通信量を削減するため
- D. 著作権を保護するため

0172 マネジメント系 / システム監査 / システム監査

Q172. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

情報システムの信頼性、安全性、効率性などを独立した立場で評価する活動

- A. 監査計画
- B. 外部監査
- C. システム監査
- D. 内部監査

0173 マネジメント系 / システム監査 / 監査証拠

Q173. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

監査意見を裏付けるために収集する記録や資料

- A. リスクアプローチ
- B. 監査証拠
- C. 外部監査
- D. 監査計画

0174 マネジメント系 / システム監査 / 監査調書

Q174. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

監査手続、入手した証拠、判断過程を記録した文書

- A. 内部監査
- B. リスクアプローチ
- C. 監査調書
- D. アクセス権限監査

0175 マネジメント系 / システム監査 / 内部監査

Q175. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

組織内部の監査部門などが行う監査

- A. 内部監査
- B. 監査計画
- C. システム監査
- D. 監査調書

0176 マネジメント系 / システム監査 / 外部監査

Q176. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

組織外部の独立した者が行う監査

- A. システム監査
- B. リスクアプローチ
- C. 監査調書
- D. 外部監査

0177 マネジメント系 / システム監査 / アクセス権限監査

Q177. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

利用者権限が職務に応じて適切に設定されているか確認する監査

- A. システム監査
- B. 監査証拠
- C. アクセス権限監査
- D. 監査調書

0178 マネジメント系 / システム監査 / 職務分掌

Q178. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

不正や誤りを防ぐため、担当業務と権限を分けること

- A. リスクアプローチ
- B. 職務分掌
- C. フォローアップ
- D. 外部監査

0179 マネジメント系 / システム監査 / 監査計画

Q179. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

監査目的、対象、範囲、手続、日程などを定めた計画

- A. 内部監査
- B. 監査証拠
- C. 監査計画
- D. リスクアプローチ

0180 マネジメント系 / システム監査 / フォローアップ

Q180. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

監査で指摘した改善事項の対応状況を確認すること

- A. 監査調書
- B. アクセス権限監査
- C. 監査計画
- D. フォローアップ

0181 マネジメント系 / システム監査 / リスクアプローチ

Q181. 次の説明に最も該当する用語はどれか。

重要なリスクの高い領域に重点を置いて監査する考え方

- A. リスクアプローチ
- B. アクセス権限監査
- C. 外部監査
- D. 監査調書

0182 マネジメント系 / システム監査 / システム監査

Q182. 「システム監査」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 監査手続、入手した証拠、判断過程を記録した文書
- B. 組織外部の独立した者が行う監査
- C. 情報システムの信頼性、安全性、効率性などを独立した立場で評価する活動
- D. 重要なリスクの高い領域に重点を置いて監査する考え方

0183 マネジメント系 / システム監査 / 監査証拠

Q183. 「監査証拠」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 組織内部の監査部門などが行う監査
- B. 重要なリスクの高い領域に重点を置いて監査する考え方
- C. 監査意見を裏付けるために収集する記録や資料
- D. 情報システムの信頼性、安全性、効率性などを独立した立場で評価する活動

0184 マネジメント系 / システム監査 / 監査調書

Q184. 「監査調書」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 監査手続、入手した証拠、判断過程を記録した文書
- B. 組織内部の監査部門などが行う監査
- C. 組織外部の独立した者が行う監査
- D. 情報システムの信頼性、安全性、効率性などを独立した立場で評価する活動

0185 マネジメント系 / システム監査 / 内部監査

Q185. 「内部監査」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 監査手続、入手した証拠、判断過程を記録した文書
- B. 組織内部の監査部門などが行う監査
- C. 監査意見を裏付けるために収集する記録や資料
- D. 重要なリスクの高い領域に重点を置いて監査する考え方

0186 マネジメント系 / システム監査 / 外部監査

Q186. 「外部監査」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 監査手続、入手した証拠、判断過程を記録した文書
- B. 不正や誤りを防ぐため、担当業務と権限を分けること
- C. 組織外部の独立した者が行う監査
- D. 利用者権限が職務に応じて適切に設定されているか確認する監査

0187 マネジメント系 / システム監査 / アクセス権限監査

Q187. 「アクセス権限監査」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 利用者権限が職務に応じて適切に設定されているか確認する監査
- B. 監査意見を裏付けるために収集する記録や資料
- C. 重要なリスクの高い領域に重点を置いて監査する考え方
- D. 組織外部の独立した者が行う監査

0188 マネジメント系 / システム監査 / 職務分掌

Q188. 「職務分掌」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 監査で指摘した改善事項の対応状況を確認すること
- B. 情報システムの信頼性、安全性、効率性などを独立した立場で評価する活動
- C. 不正や誤りを防ぐため、担当業務と権限を分けること
- D. 監査目的、対象、範囲、手続、日程などを定めた計画

0189 マネジメント系 / システム監査 / 監査計画

Q189. 「監査計画」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 監査目的、対象、範囲、手続、日程などを定めた計画
- B. 組織内部の監査部門などが行う監査
- C. 不正や誤りを防ぐため、担当業務と権限を分けること
- D. 監査手続、入手した証拠、判断過程を記録した文書

0190 マネジメント系 / システム監査 / フォローアップ

Q190. 「フォローアップ」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 監査目的、対象、範囲、手続、日程などを定めた計画
- B. 不正や誤りを防ぐため、担当業務と権限を分けること
- C. 監査意見を裏付けるために収集する記録や資料
- D. 監査で指摘した改善事項の対応状況を確認すること

0191 マネジメント系 / システム監査 / リスクアプローチ

Q191. 「リスクアプローチ」の説明として最も適切なものはどれか。

- A. 重要なリスクの高い領域に重点を置いて監査する考え方
- B. 監査目的、対象、範囲、手続、日程などを定めた計画
- C. 情報システムの信頼性、安全性、効率性などを独立した立場で評価する活動
- D. 組織内部の監査部門などが行う監査

0192 マネジメント系 / システム監査 / システム監査

Q192. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

システム運用が適切か第三者的に確認したい

- A. 内部監査
- B. 職務分掌
- C. フォローアップ
- D. システム監査

0193 マネジメント系 / システム監査 / 監査証拠

Q193. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

ログ、設定書、承認記録を根拠として確認したい

- A. 外部監査
- B. 内部監査
- C. 監査証拠
- D. 職務分掌

0194 マネジメント系 / システム監査 / 監査調書

Q194. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

監査人が行った確認内容を後から追跡できるようにしたい

- A. 監査調書
- B. リスクアプローチ
- C. 監査証拠
- D. 内部監査

0195 マネジメント系 / システム監査 / 内部監査

Q195. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

社内の規程遵守状況を自社内で確認したい

- A. 監査調書
- B. 外部監査
- C. 内部監査
- D. アクセス権限監査

0196 マネジメント系 / システム監査 / 外部監査

Q196. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

第三者にシステム統制の妥当性を確認してもらいたい

- A. 監査証拠
- B. 職務分掌
- C. 内部監査
- D. 外部監査

0197 マネジメント系 / システム監査 / アクセス権限監査

Q197. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

退職者IDや過大権限が残っていないか調べたい

- A. 監査計画
- B. 外部監査
- C. システム監査
- D. アクセス権限監査

0198 マネジメント系 / システム監査 / 職務分掌

Q198. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

申請者と承認者を別にして牽制を働かせたい

- A. 内部監査
- B. 職務分掌
- C. 監査計画
- D. 監査証拠

0199 マネジメント系 / システム監査 / 監査計画

Q199. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

どのシステムをどの手順で監査するか決めたい

- A. 監査計画
- B. 監査証拠
- C. アクセス権限監査
- D. システム監査

0200 マネジメント系 / システム監査 / フォローアップ

Q200. 次の状況で用いる考え方・用語として最も適切なものはどれか。

指摘後に本当に改善されたか確認したい

- A. 監査計画
- B. フォローアップ
- C. アクセス権限監査
- D. システム監査

解答・解説編

正解と解説を確認し、間違えた問題はタグ・知識項目単位で復習してください。

0001 マネジメント系 / システム開発技術 / テスト

Q1 正解 : B. ホワイトボックステスト

解説 : ホワイトボックステストは内部構造に基づいてテストする。

0002 マネジメント系 / システム開発技術 / 回帰テスト

Q2 正解 : B. 回帰テスト

解説 : 回帰テストは修正や変更が既存機能へ悪影響を与えていないか確認する。

0003 マネジメント系 / システム開発技術 / ウォータフォールモデル

Q3 正解 : B. ウォータフォールモデル

解説 : 正解は「ウォータフォールモデル」。工程を順番に進め、前工程の成果物を基に次工程へ進む開発モデル

0004 マネジメント系 / システム開発技術 / アジャイル開発

Q4 正解 : B. アジャイル開発

解説 : 正解は「アジャイル開発」。短い反復を通じて変化に対応しながら開発する手法

0005 マネジメント系 / システム開発技術 / スクラム

Q5 正解 : C. スクラム

解説 : 正解は「スクラム」。スプリント、プロダクトバックログ、デイリースクラムなどを用いるアジャイル手法

0006 マネジメント系 / システム開発技術 / 要件定義工程

Q6 正解 : B. 要件定義工程

解説 : 正解は「要件定義工程」。利用者の要求を整理し、システムが満たす条件を定義する工程

0007 マネジメント系 / システム開発技術 / 外部設計

Q7 正解 : A. 外部設計

解説 : 正解は「外部設計」。利用者から見える画面、帳票、入出力、操作などを設計する工程

0008 マネジメント系 / システム開発技術 / 内部設計

Q8 正解 : A. 内部設計

解説 : 正解は「内部設計」。プログラム構造、データ構造、処理方式など内部仕様を設計する工程

0009 マネジメント系 / システム開発技術 / 単体テスト

Q9 正解 : D. 単体テスト

解説 : 正解は「単体テスト」。個々のプログラム部品が正しく動作するか確認するテスト

0010 マネジメント系 / システム開発技術 / 結合テスト

Q10 正解 : B. 結合テスト

解説 : 正解は「結合テスト」。複数のプログラムやサブシステムを組み合わせで確認するテスト

0011 マネジメント系 / システム開発技術 / システムテスト

Q11 正解 : D. システムテスト

解説 : 正解は「システムテスト」。システム全体が要件を満たすか確認するテスト

0012 マネジメント系 / システム開発技術 / レビュー

Q12 正解 : B. レビュー

解説 : 正解は「レビュー」。成果物を人が確認し、欠陥を早期発見する活動

0013 マネジメント系 / システム開発技術 / ホワイトボックステスト

Q13 正解 : C. ホワイトボックステスト

解説 : 正解は「ホワイトボックステスト」。プログラム内部構造に基づいて行うテスト

0014 マネジメント系 / システム開発技術 / ブラックボックステスト

Q14 正解 : D. ブラックボックステスト

解説 : 正解は「ブラックボックステスト」。内部構造を意識せず、入力と出力に着目するテスト

0015 マネジメント系 / システム開発技術 / 回帰テスト

Q15 正解 : B. 回帰テスト

解説 : 正解は「回帰テスト」。修正後に既存機能へ悪影響がないか確認するテスト

0016 マネジメント系 / システム開発技術 / 保守

Q16 正解 : C. 保守

解説 : 正解は「保守」。運用開始後に不具合修正、機能改善、環境変更対応を行うこと

0017 マネジメント系 / システム開発技術 / DevOps

Q17 正解 : C. DevOps

解説 : 正解は「DevOps」。開発と運用が協力し、継続的に価値を提供する考え方

0018 マネジメント系 / システム開発技術 / ウォータフォールモデル

Q18 正解 : A. 工程を順番に進め、前工程の成果物を基に次工程へ進む開発モデル

解説 : 「ウォータフォールモデル」は、工程を順番に進め、前工程の成果物を基に次工程へ進む開発モデル

0019 マネジメント系 / システム開発技術 / アジャイル開発

Q19 正解 : B. 短い反復を通じて変化に対応しながら開発する手法

解説 : 「アジャイル開発」は、短い反復を通じて変化に対応しながら開発する手法

0020 マネジメント系 / システム開発技術 / スクラム

Q20 正解 : D. スプリント、プロダクトバックログ、デイリースクラムなどを用いるアジャイル手法

解説 : 「スクラム」は、スプリント、プロダクトバックログ、デイリースクラムなどを用いるアジャイル手法

0021 マネジメント系 / システム開発技術 / 要件定義工程

Q21 正解 : C. 利用者の要求を整理し、システムが満たす条件を定義する工程

解説 : 「要件定義工程」は、利用者の要求を整理し、システムが満たす条件を定義する工程

0022 マネジメント系 / システム開発技術 / 外部設計

Q22 正解：C. 利用者から見える画面、帳票、入出力、操作などを設計する工程

解説：「外部設計」は、利用者から見える画面、帳票、入出力、操作などを設計する工程

0023 マネジメント系 / システム開発技術 / 内部設計

Q23 正解：B. プログラム構造、データ構造、処理方式など内部仕様を設計する工程

解説：「内部設計」は、プログラム構造、データ構造、処理方式など内部仕様を設計する工程

0024 マネジメント系 / システム開発技術 / 単体テスト

Q24 正解：D. 個々のプログラム部品が正しく動作するか確認するテスト

解説：「単体テスト」は、個々のプログラム部品が正しく動作するか確認するテスト

0025 マネジメント系 / システム開発技術 / 結合テスト

Q25 正解：C. 複数のプログラムやサブシステムを組み合わせて確認するテスト

解説：「結合テスト」は、複数のプログラムやサブシステムを組み合わせて確認するテスト

0026 マネジメント系 / システム開発技術 / システムテスト

Q26 正解：C. システム全体が要件を満たすか確認するテスト

解説：「システムテスト」は、システム全体が要件を満たすか確認するテスト

0027 マネジメント系 / システム開発技術 / レビュー

Q27 正解：B. 成果物を人が確認し、欠陥を早期発見する活動

解説：「レビュー」は、成果物を人が確認し、欠陥を早期発見する活動

0028 マネジメント系 / システム開発技術 / ホワイトボックステスト

Q28 正解：D. プログラム内部構造に基づいて行うテスト

解説：「ホワイトボックステスト」は、プログラム内部構造に基づいて行うテスト

0029 マネジメント系 / システム開発技術 / ブラックボックステスト

Q29 正解：D. 内部構造を意識せず、入力と出力に着目するテスト

解説：「ブラックボックステスト」は、内部構造を意識せず、入力と出力に着目するテスト

0030 マネジメント系 / システム開発技術 / 回帰テスト

Q30 正解：A. 修正後に既存機能へ悪影響がないか確認するテスト

解説：「回帰テスト」は、修正後に既存機能へ悪影響がないか確認するテスト

0031 マネジメント系 / システム開発技術 / 保守

Q31 正解：C. 運用開始後に不具合修正、機能改善、環境変更対応を行うこと

解説：「保守」は、運用開始後に不具合修正、機能改善、環境変更対応を行うこと

0032 マネジメント系 / システム開発技術 / DevOps

Q32 正解：C. 開発と運用が協力し、継続的に価値を提供する考え方

解説：「DevOps」は、開発と運用が協力し、継続的に価値を提供する考え方

0033 マネジメント系 / システム開発技術 / ウォータフォールモデル

Q33 正解 : A. ウォータフォールモデル

解説 : この状況は「ウォータフォールモデル」に該当する。工程を順番に進め、前工程の成果物を基に次工程へ進む開発モデル

0034 マネジメント系 / システム開発技術 / アジャイル開発

Q34 正解 : B. アジャイル開発

解説 : この状況は「アジャイル開発」に該当する。短い反復を通じて変化に対応しながら開発する手法

0035 マネジメント系 / システム開発技術 / スクラム

Q35 正解 : C. スクラム

解説 : この状況は「スクラム」に該当する。スプリント、プロダクトバックログ、デイリースクラムなどを用いるアジャイル手法

0036 マネジメント系 / システム開発技術 / 要件定義工程

Q36 正解 : B. 要件定義工程

解説 : この状況は「要件定義工程」に該当する。利用者の要求を整理し、システムが満たす条件を定義する工程

0037 マネジメント系 / システム開発技術 / 外部設計

Q37 正解 : C. 外部設計

解説 : この状況は「外部設計」に該当する。利用者から見える画面、帳票、入出力、操作などを設計する工程

0038 マネジメント系 / システム開発技術 / 内部設計

Q38 正解 : D. 内部設計

解説 : この状況は「内部設計」に該当する。プログラム構造、データ構造、処理方式など内部仕様を設計する工程

0039 マネジメント系 / システム開発技術 / 単体テスト

Q39 正解 : B. 単体テスト

解説 : この状況は「単体テスト」に該当する。個々のプログラム部品が正しく動作するか確認するテスト

0040 マネジメント系 / システム開発技術 / 結合テスト

Q40 正解 : B. 結合テスト

解説 : この状況は「結合テスト」に該当する。複数のプログラムやサブシステムを組み合わせ確認するテスト

0041 マネジメント系 / システム開発技術 / システムテスト

Q41 正解 : A. システムテスト

解説 : この状況は「システムテスト」に該当する。システム全体が要件を満たすか確認するテスト

0042 マネジメント系 / システム開発技術 / レビュー

Q42 正解 : A. レビュー

解説 : この状況は「レビュー」に該当する。成果物を人が確認し、欠陥を早期発見する活動

0043 マネジメント系 / システム開発技術 / ホワイトボックステスト

Q43 正解 : C. ホワイトボックステスト

解説 : この状況は「ホワイトボックステスト」に該当する。プログラム内部構造に基づいて行うテスト

0044 マネジメント系 / システム開発技術 / ブラックボックステスト

Q44 正解 : D. ブラックボックステスト

解説 : この状況は「ブラックボックステスト」に該当する。内部構造を意識せず、入力と出力に着目するテスト

0045 マネジメント系 / システム開発技術 / 回帰テスト

Q45 正解 : A. 回帰テスト

解説 : この状況は「回帰テスト」に該当する。修正後に既存機能へ悪影響がないか確認するテスト

0046 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / 構成管理

Q46 正解 : A. 構成管理

解説 : 正解は「構成管理」。ソフトウェアの版、変更履歴、構成要素を管理すること

0047 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / バージョン管理

Q47 正解 : B. バージョン管理

解説 : 正解は「バージョン管理」。ファイルの変更履歴や差分を記録し、過去状態へ戻せるようにすること

0048 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / CI

Q48 正解 : D. CI

解説 : 正解は「CI」。ソースコード変更を頻繁に統合し、自動ビルドや自動テストを行うこと

0049 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / CD

Q49 正解 : D. CD

解説 : 正解は「CD」。ビルドやテスト後にリリース可能な状態へ継続的に届ける仕組み

0050 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / リポジトリ

Q50 正解 : B. リポジトリ

解説 : 正解は「リポジトリ」。ソースコードや成果物を保管・管理する場所

0051 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / ブランチ

Q51 正解 : C. ブランチ

解説 : 正解は「ブランチ」。開発の流れを分け、並行して変更を進める仕組み

0052 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / マージ

Q52 正解 : C. マージ

解説 : 正解は「マージ」。分岐していた変更を統合すること

0053 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / チケット管理

Q53 正解 : C. チケット管理

解説 : 正解は「チケット管理」。課題、バグ、作業内容、担当者、進捗を管理すること

0054 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / ソフトウェアメトリクス

Q54 正解 : D. ソフトウェアメトリクス

解説 : 正解は「ソフトウェアメトリクス」。品質や規模、進捗を数値で測る指標

0055 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / リファクタリング

Q55 正解 : D. リファクタリング

解説 : 正解は「リファクタリング」。外部仕様を変えずに内部構造を改善すること

0056 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / ペアプログラミング

Q56 正解 : D. ペアプログラミング

解説 : 正解は「ペアプログラミング」。2人が1台のコンピュータで役割分担して開発する手法

0057 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / コードレビュー

Q57 正解 : B. コードレビュー

解説 : 正解は「コードレビュー」。ソースコードを他者が確認し、欠陥や改善点を見つける活動

0058 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / 構成管理

Q58 正解 : D. ソフトウェアの版、変更履歴、構成要素を管理すること

解説 : 「構成管理」は、ソフトウェアの版、変更履歴、構成要素を管理すること

0059 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / バージョン管理

Q59 正解 : D. ファイルの変更履歴や差分を記録し、過去状態へ戻せるようにすること

解説 : 「バージョン管理」は、ファイルの変更履歴や差分を記録し、過去状態へ戻せるようにすること

0060 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / CI

Q60 正解 : B. ソースコード変更を頻繁に統合し、自動ビルドや自動テストを行うこと

解説 : 「CI」は、ソースコード変更を頻繁に統合し、自動ビルドや自動テストを行うこと

0061 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / CD

Q61 正解 : A. ビルドやテスト後にリリース可能な状態へ継続的に届ける仕組み

解説 : 「CD」は、ビルドやテスト後にリリース可能な状態へ継続的に届ける仕組み

0062 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / リポジトリ

Q62 正解 : D. ソースコードや成果物を保管・管理する場所

解説 : 「リポジトリ」は、ソースコードや成果物を保管・管理する場所

0063 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / ブランチ

Q63 正解 : A. 開発の流れを分け、並行して変更を進める仕組み

解説 : 「ブランチ」は、開発の流れを分け、並行して変更を進める仕組み

0064 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / マージ

Q64 正解 : A. 分岐していた変更を統合すること

解説 : 「マージ」は、分岐していた変更を統合すること

0065 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / チケット管理

Q65 正解 : D. 課題、バグ、作業内容、担当者、進捗を管理すること

解説 : 「チケット管理」は、課題、バグ、作業内容、担当者、進捗を管理すること

0066 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / ソフトウェアメトリクス

Q66 正解 : C. 品質や規模、進捗を数値で測る指標

解説 : 「ソフトウェアメトリクス」は、品質や規模、進捗を数値で測る指標

0067 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / リファクタリング

Q67 正解 : C. 外部仕様を変えずに内部構造を改善すること

解説 : 「リファクタリング」は、外部仕様を変えずに内部構造を改善すること

0068 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / ペアプログラミング

Q68 正解 : C. 2人が1台のコンピュータで役割分担して開発する手法

解説 : 「ペアプログラミング」は、2人が1台のコンピュータで役割分担して開発する手法

0069 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / コードレビュー

Q69 正解 : B. ソースコードを他者が確認し、欠陥や改善点を見つける活動

解説 : 「コードレビュー」は、ソースコードを他者が確認し、欠陥や改善点を見つける活動

0070 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / 構成管理

Q70 正解 : A. 構成管理

解説 : この状況は「構成管理」に該当する。ソフトウェアの版、変更履歴、構成要素を管理すること

0071 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / バージョン管理

Q71 正解 : A. バージョン管理

解説 : この状況は「バージョン管理」に該当する。ファイルの変更履歴や差分を記録し、過去状態へ戻せるようにすること

0072 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / CI

Q72 正解 : D. CI

解説 : この状況は「CI」に該当する。ソースコード変更を頻繁に統合し、自動ビルドや自動テストを行うこと

0073 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / CD

Q73 正解 : C. CD

解説 : この状況は「CD」に該当する。ビルドやテスト後にリリース可能な状態へ継続的に届ける仕組み

0074 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / リポジトリ

Q74 正解 : C. リポジトリ

解説 : この状況は「リポジトリ」に該当する。ソースコードや成果物を保管・管理する場所

0075 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / ブランチ

Q75 正解 : D. ブランチ

解説 : この状況は「ブランチ」に該当する。開発の流れを分け、並行して変更を進める仕組み

0076 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / マージ

Q76 正解 : A. マージ

解説 : この状況は「マージ」に該当する。分岐していた変更を統合すること

0077 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / チケット管理

Q77 正解 : D. チケット管理

解説 : この状況は「チケット管理」に該当する。課題、バグ、作業内容、担当者、進捗を管理すること

0078 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / ソフトウェアメトリクス

Q78 正解 : D. ソフトウェアメトリクス

解説 : この状況は「ソフトウェアメトリクス」に該当する。品質や規模、進捗を数値で測る指標

0079 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / リファクタリング

Q79 正解 : B. リファクタリング

解説 : この状況は「リファクタリング」に該当する。外部仕様を変えずに内部構造を改善すること

0080 マネジメント系 / ソフトウェア開発管理技術 / ペアプログラミング

Q80 正解 : B. ペアプログラミング

解説 : この状況は「ペアプログラミング」に該当する。2人が1台のコンピュータで役割分担して開発する手法

0081 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / クリティカルパス

Q81 正解 : C. 8日

解説 : Aの後はBが4日、Cが2日なので長い経路は $A+B+D = 3+4+1 = 8$ 日。

0082 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / EVM

Q82 正解 : A. EVM

解説 : EVMは出来高、計画値、実コストから進捗とコストを評価する手法。

0083 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / WBS

Q83 正解 : B. WBS

解説 : 正解は「WBS」。プロジェクト作業を階層的に分解した構成図

0084 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / ガントチャート

Q84 正解 : A. ガントチャート

解説 : 正解は「ガントチャート」。作業項目と期間を横棒で表す進捗管理図

0085 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / クリティカルパス

Q85 正解 : A. クリティカルパス

解説 : 正解は「クリティカルパス」。プロジェクト全体期間を決める最長経路

0086 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / マイルストーン

Q86 正解 : D. マイルストーン

解説 : 正解は「マイルストーン」。プロジェクト上の重要な節目や到達点

0087 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / スコープ管理

Q87 正解 : D. スコープ管理

解説 : 正解は「スコープ管理」。プロジェクトで実施する範囲と実施しない範囲を管理すること

0088 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / リスク管理

Q88 正解 : C. リスク管理

解説 : 正解は「リスク管理」。将来発生し得る不確実な事象を識別・評価・対応すること

0089 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / 品質管理

Q89 正解 : D. 品質管理

解説 : 正解は「品質管理」。成果物が求められる品質を満たすよう計画・管理すること

0090 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / コスト管理

Q90 正解 : C. コスト管理

解説 : 正解は「コスト管理」。予算の見積り、配分、実績管理を行うこと

0091 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / コミュニケーション管理

Q91 正解 : C. コミュニケーション管理

解説 : 正解は「コミュニケーション管理」。関係者への情報共有方法や頻度を管理すること

0092 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / ステークホルダ管理

Q92 正解 : B. ステークホルダ管理

解説 : 正解は「ステークホルダ管理」。関係者の期待や影響を把握し、適切に関与を促すこと

0093 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / ベースライン

Q93 正解 : C. ベースライン

解説 : 正解は「ベースライン」。承認された計画値で、実績比較の基準となるもの

0094 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / EVM

Q94 正解 : C. EVM

解説 : 正解は「EVM」。出来高、実コスト、計画値を用いて進捗とコストを統合管理する手法

0095 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / ファストトラッキング

Q95 正解 : B. ファストトラッキング

解説 : 正解は「ファストトラッキング」。本来順番に行う作業を並行して進め、期間短縮を図る方法

0096 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / クラッシング

Q96 正解 : D. クラッシング

解説 : 正解は「クラッシング」。追加資源を投入してプロジェクト期間を短縮する方法

0097 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / 変更管理

Q97 正解 : D. 変更管理

解説 : 正解は「変更管理」。要求や仕様変更を評価し、承認後に反映する管理活動

0098 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / WBS

Q98 正解 : C. プロジェクト作業を階層的に分解した構成図

解説 : 「WBS」は、プロジェクト作業を階層的に分解した構成図

0099 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / ガントチャート

Q99 正解 : A. 作業項目と期間を横棒で表す進捗管理図

解説 : 「ガントチャート」は、作業項目と期間を横棒で表す進捗管理図

0100 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / クリティカルパス

Q100 正解 : C. プロジェクト全体期間を決める最長経路

解説 : 「クリティカルパス」は、プロジェクト全体期間を決める最長経路

0101 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / マイルストーン

Q101 正解 : B. プロジェクト上の重要な節目や到達点

解説 : 「マイルストーン」は、プロジェクト上の重要な節目や到達点

0102 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / スコープ管理

Q102 正解 : B. プロジェクトで実施する範囲と実施しない範囲を管理すること

解説 : 「スコープ管理」は、プロジェクトで実施する範囲と実施しない範囲を管理すること

0103 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / リスク管理

Q103 正解 : A. 将来発生し得る不確実な事象を識別・評価・対応すること

解説 : 「リスク管理」は、将来発生し得る不確実な事象を識別・評価・対応すること

0104 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / 品質管理

Q104 正解 : B. 成果物が求められる品質を満たすよう計画・管理すること

解説 : 「品質管理」は、成果物が求められる品質を満たすよう計画・管理すること

0105 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / コスト管理

Q105 正解 : A. 予算の見積り、配分、実績管理を行うこと

解説 : 「コスト管理」は、予算の見積り、配分、実績管理を行うこと

0106 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / コミュニケーション管理

Q106 正解 : D. 関係者への情報共有方法や頻度を管理すること

解説 : 「コミュニケーション管理」は、関係者への情報共有方法や頻度を管理すること

0107 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / ステークホルダ管理

Q107 正解 : D. 関係者の期待や影響を把握し、適切に関与を促すこと

解説 : 「ステークホルダ管理」は、関係者の期待や影響を把握し、適切に関与を促すこと

0108 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / ベースライン

Q108 正解 : D. 承認された計画値で、実績比較の基準となるもの

解説 : 「ベースライン」は、承認された計画値で、実績比較の基準となるもの

0109 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / EVM

Q109 正解 : B. 出来高、実コスト、計画値を用いて進捗とコストを統合管理する手法

解説 : 「EVM」は、出来高、実コスト、計画値を用いて進捗とコストを統合管理する手法

0110 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / ファストトラッキング

Q110 正解 : D. 本来順番に行う作業を並行して進め、期間短縮を図る方法

解説 : 「ファストトラッキング」は、本来順番に行う作業を並行して進め、期間短縮を図る方法

0111 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / クラッシング

Q111 正解 : A. 追加資源を投入してプロジェクト期間を短縮する方法

解説 : 「クラッシング」は、追加資源を投入してプロジェクト期間を短縮する方法

0112 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / 変更管理

Q112 正解 : C. 要求や仕様変更を評価し、承認後に反映する管理活動

解説 : 「変更管理」は、要求や仕様変更を評価し、承認後に反映する管理活動

0113 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / WBS

Q113 正解 : B. WBS

解説 : この状況は「WBS」に該当する。プロジェクト作業を階層的に分解した構成図

0114 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / ガントチャート

Q114 正解 : B. ガントチャート

解説 : この状況は「ガントチャート」に該当する。作業項目と期間を横棒で表す進捗管理図

0115 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / クリティカルパス

Q115 正解 : C. クリティカルパス

解説 : この状況は「クリティカルパス」に該当する。プロジェクト全体期間を決める最長経路

0116 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / マイルストーン

Q116 正解 : D. マイルストーン

解説 : この状況は「マイルストーン」に該当する。プロジェクト上の重要な節目や到達点

0117 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / スコープ管理

Q117 正解 : C. スコープ管理

解説 : この状況は「スコープ管理」に該当する。プロジェクトで実施する範囲と実施しない範囲を管理すること

0118 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / リスク管理

Q118 正解 : B. リスク管理

解説 : この状況は「リスク管理」に該当する。将来発生し得る不確実な事象を識別・評価・対応すること

0119 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / 品質管理

Q119 正解 : D. 品質管理

解説 : この状況は「品質管理」に該当する。成果物が求められる品質を満たすよう計画・管理すること

0120 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / コスト管理

Q120 正解 : D. コスト管理

解説 : この状況は「コスト管理」に該当する。予算の見積り、配分、実績管理を行うこと

0121 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / コミュニケーション管理

Q121 正解 : C. コミュニケーション管理

解説 : この状況は「コミュニケーション管理」に該当する。関係者への情報共有方法や頻度を管理すること

0122 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / ステークホルダ管理

Q122 正解 : B. ステークホルダ管理

解説 : この状況は「ステークホルダ管理」に該当する。関係者の期待や影響を把握し、適切に関与を促すこと

0123 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / ベースライン

Q123 正解 : D. ベースライン

解説 : この状況は「ベースライン」に該当する。承認された計画値で、実績比較の基準となるもの

0124 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / EVM

Q124 正解 : D. EVM

解説 : この状況は「EVM」に該当する。出来高、実コスト、計画値を用いて進捗とコストを統合管理する手法

0125 マネジメント系 / プロジェクトマネジメント / ファストトラッキング

Q125 正解 : A. ファストトラッキング

解説 : この状況は「ファストトラッキング」に該当する。本来順番に行う作業を並行して進め、期間短縮を図る方法

0126 マネジメント系 / サービスマネジメント / 稼働率

Q126 正解 : C. 99%

解説 : 稼働時間は $720 - 7.2 = 712.8$ 時間。 $712.8 \div 720 = 0.99$ なので 99%。

0127 マネジメント系 / サービスマネジメント / インシデント管理

Q127 正解 : B. インシデント管理

解説 : インシデント管理はサービス中断や品質低下から早期復旧することが目的。

0128 マネジメント系 / サービスマネジメント / ITIL

Q128 正解 : B. ITIL

解説 : 正解は「ITIL」。ITサービスマネジメントのベストプラクティスをまとめたフレームワーク

0129 マネジメント系 / サービスマネジメント / インシデント管理

Q129 正解 : B. インシデント管理

解説 : 正解は「インシデント管理」。サービスの中断や品質低下を早期に復旧させる管理プロセス

0130 マネジメント系 / サービスマネジメント / 問題管理

Q130 正解 : A. 問題管理

解説 : 正解は「問題管理」。インシデントの根本原因を追究し、再発防止を図る管理プロセス

0131 マネジメント系 / サービスマネジメント / 変更管理

Q131 正解 : C. 変更管理

解説 : 正解は「変更管理」。ITサービスへの変更を評価・承認・統制するプロセス

0132 マネジメント系 / サービスマネジメント / リリース管理

Q132 正解 : D. リリース管理

解説 : 正解は「リリース管理」。変更されたサービスやシステムを本番環境へ展開する管理活動

0133 マネジメント系 / サービスマネジメント / 構成管理データベース

Q133 正解 : A. 構成管理データベース

解説 : 正解は「構成管理データベース」。IT資産や構成要素、関係を管理するデータベース

0134 マネジメント系 / サービスマネジメント / サービスデスク

Q134 正解 : B. サービスデスク

解説 : 正解は「サービスデスク」。利用者からの問い合わせや障害連絡の窓口

0135 マネジメント系 / サービスマネジメント / SLA管理

Q135 正解 : C. SLA管理

解説 : 正解は「SLA管理」。合意したサービスレベルを満たすよう監視・改善する活動

0136 マネジメント系 / サービスマネジメント / 可用性管理

Q136 正解 : A. 可用性管理

解説 : 正解は「可用性管理」。必要なときにサービスを利用できる状態を確保する管理

0137 マネジメント系 / サービスマネジメント / キャパシティ管理

Q137 正解 : C. キャパシティ管理

解説 : 正解は「キャパシティ管理」。現在と将来の需要に対して必要な性能や容量を管理すること

0138 マネジメント系 / サービスマネジメント / ITサービス継続性管理

Q138 正解 : D. ITサービス継続性管理

解説 : 正解は「ITサービス継続性管理」。災害や重大障害時にも重要サービスを継続・復旧する管理

0139 マネジメント系 / サービスマネジメント / バックアップ

Q139 正解 : B. バックアップ

解説 : 正解は「バックアップ」。障害や誤操作に備えてデータの複製を保存すること

0140 マネジメント系 / サービスマネジメント / ジョブ管理

Q140 正解 : A. ジョブ管理

解説 : 正解は「ジョブ管理」。定期処理やバッチ処理の実行順序・結果を管理すること

0141 マネジメント系 / サービスマネジメント / 稼働率

Q141 正解 : C. 稼働率

解説 : 正解は「稼働率」。一定期間のうちサービスが正常に利用できた時間の割合

0142 マネジメント系 / サービスマネジメント / エスカレーション

Q142 正解 : C. エスカレーション

解説 : 正解は「エスカレーション」。一次対応で解決できない問題を上位担当や専門部署へ引き継ぐこと

0143 マネジメント系 / サービスマネジメント / ITIL

Q143 正解 : C. ITサービスマネジメントのベストプラクティスをまとめたフレームワーク

解説 : 「ITIL」は、ITサービスマネジメントのベストプラクティスをまとめたフレームワーク

0144 マネジメント系 / サービスマネジメント / インシデント管理

Q144 正解 : A. サービスの中断や品質低下を早期に復旧させる管理プロセス

解説 : 「インシデント管理」は、サービスの中断や品質低下を早期に復旧させる管理プロセス

0145 マネジメント系 / サービスマネジメント / 問題管理

Q145 正解 : C. インシデントの根本原因を追究し、再発防止を図る管理プロセス

解説 : 「問題管理」は、インシデントの根本原因を追究し、再発防止を図る管理プロセス

0146 マネジメント系 / サービスマネジメント / 変更管理

Q146 正解 : A. ITサービスへの変更を評価・承認・統制するプロセス

解説 : 「変更管理」は、ITサービスへの変更を評価・承認・統制するプロセス

0147 マネジメント系 / サービスマネジメント / リリース管理

Q147 正解 : A. 変更されたサービスやシステムを本番環境へ展開する管理活動

解説 : 「リリース管理」は、変更されたサービスやシステムを本番環境へ展開する管理活動

0148 マネジメント系 / サービスマネジメント / 構成管理データベース

Q148 正解 : A. IT資産や構成要素、関係を管理するデータベース

解説 : 「構成管理データベース」は、IT資産や構成要素、関係を管理するデータベース

0149 マネジメント系 / サービスマネジメント / サービスデスク

Q149 正解 : B. 利用者からの問い合わせや障害連絡の窓口

解説 : 「サービスデスク」は、利用者からの問い合わせや障害連絡の窓口

0150 マネジメント系 / サービスマネジメント / SLA管理

Q150 正解 : B. 合意したサービスレベルを満たすよう監視・改善する活動

解説 : 「SLA管理」は、合意したサービスレベルを満たすよう監視・改善する活動

0151 マネジメント系 / サービスマネジメント / 可用性管理

Q151 正解 : A. 必要なときにサービスを利用できる状態を確保する管理

解説 : 「可用性管理」は、必要なときにサービスを利用できる状態を確保する管理

0152 マネジメント系 / サービスマネジメント / キャパシティ管理

Q152 正解 : A. 現在と将来の需要に対して必要な性能や容量を管理すること

解説 : 「キャパシティ管理」は、現在と将来の需要に対して必要な性能や容量を管理すること

0153 マネジメント系 / サービスマネジメント / ITサービス継続性管理

Q153 正解 : A. 災害や重大障害時にも重要サービスを継続・復旧する管理

解説 : 「ITサービス継続性管理」は、災害や重大障害時にも重要サービスを継続・復旧する管理

0154 マネジメント系 / サービスマネジメント / バックアップ

Q154 正解 : D. 障害や誤操作に備えてデータの複製を保存すること

解説 : 「バックアップ」は、障害や誤操作に備えてデータの複製を保存すること

0155 マネジメント系 / サービスマネジメント / ジョブ管理

Q155 正解 : B. 定期処理やバッチ処理の実行順序・結果を管理すること

解説 : 「ジョブ管理」は、定期処理やバッチ処理の実行順序・結果を管理すること

0156 マネジメント系 / サービスマネジメント / 稼働率

Q156 正解 : B. 一定期間のうちサービスが正常に利用できた時間の割合

解説 : 「稼働率」は、一定期間のうちサービスが正常に利用できた時間の割合

0157 マネジメント系 / サービスマネジメント / エスカレーション

Q157 正解 : B. 一次対応で解決できない問題を上位担当や専門部署へ引き継ぐこと

解説 : 「エスカレーション」は、一次対応で解決できない問題を上位担当や専門部署へ引き継ぐこと

0158 マネジメント系 / サービスマネジメント / ITIL

Q158 正解 : A. ITIL

解説 : この状況は「ITIL」に該当する。ITサービスマネジメントのベストプラクティスをまとめたフレームワーク

0159 マネジメント系 / サービスマネジメント / インシデント管理

Q159 正解 : C. インシデント管理

解説 : この状況は「インシデント管理」に該当する。サービスの中断や品質低下を早期に復旧させる管理プロセス

0160 マネジメント系 / サービスマネジメント / 問題管理

Q160 正解 : C. 問題管理

解説 : この状況は「問題管理」に該当する。インシデントの根本原因を追究し、再発防止を図る管理プロセス

0161 マネジメント系 / サービスマネジメント / 変更管理

Q161 正解 : D. 変更管理

解説 : この状況は「変更管理」に該当する。ITサービスへの変更を評価・承認・統制するプロセス

0162 マネジメント系 / サービスマネジメント / リリース管理

Q162 正解 : D. リリース管理

解説 : この状況は「リリース管理」に該当する。変更されたサービスやシステムを本番環境へ展開する管理活動

0163 マネジメント系 / サービスマネジメント / 構成管理データベース

Q163 正解 : C. 構成管理データベース

解説 : この状況は「構成管理データベース」に該当する。IT資産や構成要素、関係を管理するデータベース

0164 マネジメント系 / サービスマネジメント / サービスデスク

Q164 正解 : D. サービスデスク

解説 : この状況は「サービスデスク」に該当する。利用者からの問い合わせや障害連絡の窓口

0165 マネジメント系 / サービスマネジメント / SLA管理

Q165 正解 : A. SLA管理

解説 : この状況は「SLA管理」に該当する。合意したサービスレベルを満たすよう監視・改善する活動

0166 マネジメント系 / サービスマネジメント / 可用性管理

Q166 正解 : A. 可用性管理

解説 : この状況は「可用性管理」に該当する。必要なときにサービスを利用できる状態を確保する管理

0167 マネジメント系 / サービスマネジメント / キャパシティ管理

Q167 正解 : B. キャパシティ管理

解説 : この状況は「キャパシティ管理」に該当する。現在と将来の需要に対して必要な性能や容量を管理すること

0168 マネジメント系 / サービスマネジメント / ITサービス継続性管理

Q168 正解 : A. ITサービス継続性管理

解説 : この状況は「ITサービス継続性管理」に該当する。災害や重大障害時にも重要サービスを継続・復旧する管理

0169 マネジメント系 / サービスマネジメント / バックアップ

Q169 正解 : C. バックアップ

解説 : この状況は「バックアップ」に該当する。障害や誤操作に備えてデータの複製を保存すること

0170 マネジメント系 / サービスマネジメント / ジョブ管理

Q170 正解 : B. ジョブ管理

解説 : この状況は「ジョブ管理」に該当する。定期処理やバッチ処理の実行順序・結果を管理すること

0171 マネジメント系 / システム監査 / 職務分掌

Q171 正解 : B. 不正や誤りを牽制するため

解説 : 職務分掌は権限や担当を分け、不正や誤りを防ぐ内部統制の考え方。

0172 マネジメント系 / システム監査 / システム監査

Q172 正解 : C. システム監査

解説 : 正解は「システム監査」。情報システムの信頼性、安全性、効率性などを独立した立場で評価する活動

0173 マネジメント系 / システム監査 / 監査証拠

Q173 正解 : B. 監査証拠

解説 : 正解は「監査証拠」。監査意見を裏付けるために収集する記録や資料

0174 マネジメント系 / システム監査 / 監査調書

Q174 正解 : C. 監査調書

解説 : 正解は「監査調書」。監査手続、入手した証拠、判断過程を記録した文書

0175 マネジメント系 / システム監査 / 内部監査

Q175 正解 : A. 内部監査

解説 : 正解は「内部監査」。組織内部の監査部門などが行う監査

0176 マネジメント系 / システム監査 / 外部監査

Q176 正解 : D. 外部監査

解説 : 正解は「外部監査」。組織外部の独立した者が行う監査

0177 マネジメント系 / システム監査 / アクセス権限監査

Q177 正解 : C. アクセス権限監査

解説 : 正解は「アクセス権限監査」。利用者権限が職務に応じて適切に設定されているか確認する監査

0178 マネジメント系 / システム監査 / 職務分掌

Q178 正解 : B. 職務分掌

解説 : 正解は「職務分掌」。不正や誤りを防ぐため、担当業務と権限を分けること

0179 マネジメント系 / システム監査 / 監査計画

Q179 正解 : C. 監査計画

解説 : 正解は「監査計画」。監査目的、対象、範囲、手続、日程などを定めた計画

0180 マネジメント系 / システム監査 / フォローアップ

Q180 正解 : D. フォローアップ

解説 : 正解は「フォローアップ」。監査で指摘した改善事項の対応状況を確認すること

0181 マネジメント系 / システム監査 / リスクアプローチ

Q181 正解 : A. リスクアプローチ

解説 : 正解は「リスクアプローチ」。重要なリスクの高い領域に重点を置いて監査する考え方

0182 マネジメント系 / システム監査 / システム監査

Q182 正解 : C. 情報システムの信頼性、安全性、効率性などを独立した立場で評価する活動

解説 : 「システム監査」は、情報システムの信頼性、安全性、効率性などを独立した立場で評価する活動

0183 マネジメント系 / システム監査 / 監査証拠

Q183 正解 : C. 監査意見を裏付けるために収集する記録や資料

解説 : 「監査証拠」は、監査意見を裏付けるために収集する記録や資料

0184 マネジメント系 / システム監査 / 監査調書

Q184 正解 : A. 監査手続、入手した証拠、判断過程を記録した文書

解説 : 「監査調書」は、監査手続、入手した証拠、判断過程を記録した文書

0185 マネジメント系 / システム監査 / 内部監査

Q185 正解 : B. 組織内部の監査部門などが行う監査

解説 : 「内部監査」は、組織内部の監査部門などが行う監査

0186 マネジメント系 / システム監査 / 外部監査

Q186 正解 : C. 組織外部の独立した者が行う監査

解説 : 「外部監査」は、組織外部の独立した者が行う監査

0187 マネジメント系 / システム監査 / アクセス権限監査

Q187 正解：A. 利用者権限が職務に応じて適切に設定されているか確認する監査

解説：「アクセス権限監査」は、利用者権限が職務に応じて適切に設定されているか確認する監査

0188 マネジメント系 / システム監査 / 職務分掌

Q188 正解：C. 不正や誤りを防ぐため、担当業務と権限を分けること

解説：「職務分掌」は、不正や誤りを防ぐため、担当業務と権限を分けること

0189 マネジメント系 / システム監査 / 監査計画

Q189 正解：A. 監査目的、対象、範囲、手続、日程などを定めた計画

解説：「監査計画」は、監査目的、対象、範囲、手続、日程などを定めた計画

0190 マネジメント系 / システム監査 / フォローアップ

Q190 正解：D. 監査で指摘した改善事項の対応状況を確認すること

解説：「フォローアップ」は、監査で指摘した改善事項の対応状況を確認すること

0191 マネジメント系 / システム監査 / リスクアプローチ

Q191 正解：A. 重要なリスクの高い領域に重点を置いて監査する考え方

解説：「リスクアプローチ」は、重要なリスクの高い領域に重点を置いて監査する考え方

0192 マネジメント系 / システム監査 / システム監査

Q192 正解：D. システム監査

解説：この状況は「システム監査」に該当する。情報システムの信頼性、安全性、効率性などを独立した立場で評価する活動

0193 マネジメント系 / システム監査 / 監査証拠

Q193 正解：C. 監査証拠

解説：この状況は「監査証拠」に該当する。監査意見を裏付けるために収集する記録や資料

0194 マネジメント系 / システム監査 / 監査調書

Q194 正解：A. 監査調書

解説：この状況は「監査調書」に該当する。監査手続、入手した証拠、判断過程を記録した文書

0195 マネジメント系 / システム監査 / 内部監査

Q195 正解：C. 内部監査

解説：この状況は「内部監査」に該当する。組織内部の監査部門などが行う監査

0196 マネジメント系 / システム監査 / 外部監査

Q196 正解：D. 外部監査

解説：この状況は「外部監査」に該当する。組織外部の独立した者が行う監査

0197 マネジメント系 / システム監査 / アクセス権限監査

Q197 正解：D. アクセス権限監査

解説：この状況は「アクセス権限監査」に該当する。利用者権限が職務に応じて適切に設定されているか確認する監査

0198 マネジメント系 / システム監査 / 職務分掌

Q198 正解 : B. 職務分掌

解説 : この状況は「職務分掌」に該当する。不正や誤りを防ぐため、担当業務と権限を分けること

0199 マネジメント系 / システム監査 / 監査計画

Q199 正解 : A. 監査計画

解説 : この状況は「監査計画」に該当する。監査目的、対象、範囲、手続、日程などを定めた計画

0200 マネジメント系 / システム監査 / フォローアップ

Q200 正解 : B. フォローアップ

解説 : この状況は「フォローアップ」に該当する。監査で指摘した改善事項の対応状況を確認すること